

人材育成プログラムシリーズ

健康科学分野融合・横断人材育成

マイクロ流路デバイス 作製実習 3日間

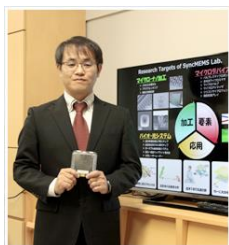

 参加
無料


 こんな方
におススメ!!

- 1分子・1細胞解析に携わっておられるの方
- 材料工学・細胞工学・ナノメディシン分野へ関心のある方
- 新奇な切り口での商品開発や研究開発を行うことを業務とされる方

◇ 講師紹介 ◇

講義担当



群馬大学
機械知能システム理工学科
准教授 鈴木孝明

パソコンやスマートフォンの中にある電子回路を加工する方法によって、テーラーメイド医療向けの小さな機械（マイクロナノデバイス）を創る研究をしています。

実習担当

ナノハブは、内外の研究者の研究を支援する役割を持った、開かれた施設です。80余種類の最新鋭の微細加工・評価装置を備えております。

京大ナノハブ
専門技術職



大村



高橋



松嶋

◇ セミナー内容 ◇

<1日目>

- ・マイクロ・ナノ加工技術に関する講義
- ・簡易CADソフトによるマイクロ流路データ作製
(各自任意パターン)

- ・フォトリソ用フォトマスクの作製

<2日目>

- ・厚膜レジストを用いてのマイクロ流路パターン原盤の作製
- ・PDMS（シリコンゴム）によるマイクロ流路の形成

<3日目>

- ・マイクロ流路デバイスの組立
- ・自作マイクロ流路デバイスの動作チェック

◇ セミナー詳細・お申込方法 ◇

【日時】 **2017年11月6日(月)～8日(水)** 6日：9時00分～17時30分
7日～8日：9時00分～17時00分

【場所】 京都大学 ナノテクノロジーハブ拠点
京都市左京区吉田本町 工学部物理系校舎328号室

【定員】 3名（※ご参加は参画機関に限らせていただきます）

【持ち物】 クリーンノート、ボールペン、USBメモリー

【お問い合わせ・お申し込み先】 理研RCHリサーチコンプレックス戦略室 担当： 神吉民子（かんき）
E-mail: kobe-rc-info@riken.jp 電話：078-569-8852


 締切り
10/20
(金)